

装置の概要

【型式等】

- 装置名称：ICP発光分光分析装置
- メーカー：(株)日立ハイテクサイエンス
- 型式：PS3520UVDDⅡ

【仕様】

- 分光器：ツエルニ・ターナ型
- 検出器：光電子増倍管
- 波長範囲：185～850 nm (L分光器)
130～460 nm (R分光器)
- 測光方式：ラジアル測光
- 分解能：0.007 nm (313 nm、L分光器)
0.003 nm (313 nm、R分光器)



水溶液中に含まれる元素の定性・定量分析ができます！

【装置の特徴】

水溶液中に含まれるLiからUまで（一部を除く）の幅広い元素の定性・定量分析ができます。

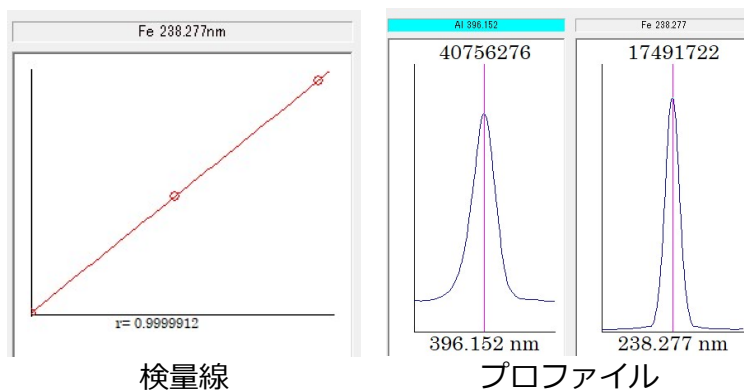
真空紫外領域波長を使用することで、Cl、Br等の測定も可能です。

濃度		強度	
No	試料名	Al(396.152)	Fe(238.277)
1	Std00	10.0000	10.0000
2	Std01	5.0000	5.0000
3	Std02	0.0000	0.0000
4	1	5.2130	4.9830

定量分析 結果例

【主な用途】

- 河川水などの環境試料
- 鉄鋼、アルミニウムなどの金属
- セラミックス、ガラスなどの酸化物
などに含まれる元素の分析



検量線

プロファイル

料金・問い合わせ先

	区分	単位	料金(円)
設備 使用	ICP発光分光分析装置 (PS3520UVDDⅡ)	1時間ごと	6,040
依頼 試験	分析－元素分析 －定量分析	1成分ごと	4,400

〒963-0297

郡山市待池台1丁目12番地

TEL：024-959-1738（分析・化学科）

FAX：024-959-1761

併せて使うと効果的です！

炭素硫黄同時分析装置
(2,750円/時間)波長分散型蛍光エックス線
分析装置
(3,950円/時間)

県外企業は料金が2倍となります。詳しくは担当科までご確認ください。